

社内ヘルプデスクの問い合わせ対応工数を削減



製品概要

企業内のあらゆる部署から繰り返し来る、さまざま総務問い合わせや簡単な情シスに関する問い合わせ等を 24 時間 365 日、一手に請け負ってくれる社内問い合わせ対応専用の人工知能チャット BOT です。

機能



直感的な対話学習 UI

チャットボットに話しかけながら、都度会話の内容を教えていける直感的な対話学習 UI を実現! 誰でも簡単にボットを育てていくことができます。



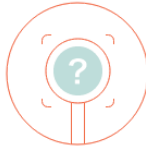
CSV による対話定義の一括流し込み

ルールベースの対話データは、CSV ファイルで一括管理ができます。アップロードするだけでスピーディに対話定義をメンテナンスすることが可能です。



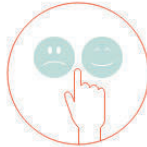
Q&A データツリービュー

ルールベースの対話データをツリービューにより可視化。全体像を俯瞰的に把握しながら、シンプルに対話の流れを構築していくことができます。



問い合わせサジェスト

問い合わせ者の質問が曖昧だった場合に、該当する可能性の高い質問候補を自動で一覧表示。どう聞けばいいかわからない問い合わせ者のアシストをします。



対話履歴の閲覧

問い合わせ者とチャットボットの対話履歴を閲覧することができます。またチャットボットが参考になる回答を出したかどうかを評価する GOOD or BAD ボタン搭載。問い合わせ者からの評価を確認することができます。



セキュリティ

ドメイン制限機能により、社内からのアクセスのみを許可することができるのでセキュリティ面も安心です。第三者からのアクセスを防ぎます。

メリット

- 社内の各部門では -

社員の業務をストップさせる「探す時間」が積み重なった結果…
会社全体の業務効率が気づかぬうちに低下しています

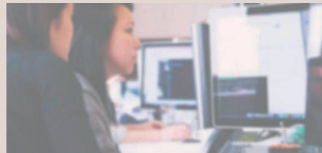


例えば、1000 名の社員が毎日 20 分の「探す時間」を作ってしまった場合、1000 名 x 20 分 x 22 営業日 = 月間 7333 時間
コスト換算でなんと月間 2200 万円もの金額が無駄に浪費されています。

- ヘルプデスク部門では -

無駄な質問にまじめに対応するだけで…
膨大な人件費が無駄になっています

例えば、担当スタッフ 3 名が毎日 3 時間、社内問い合わせ対応に時間を割いている場合、月間で 198 時間が無駄になっています。時給 3000 円で換算すると、なんと年間 712.8 万円もの人件費が無駄に浪費されていることになります。



販売価格

初期費用：160,000 円～
月額料金：120,000 円～

商品番号 1000127

My-ope office